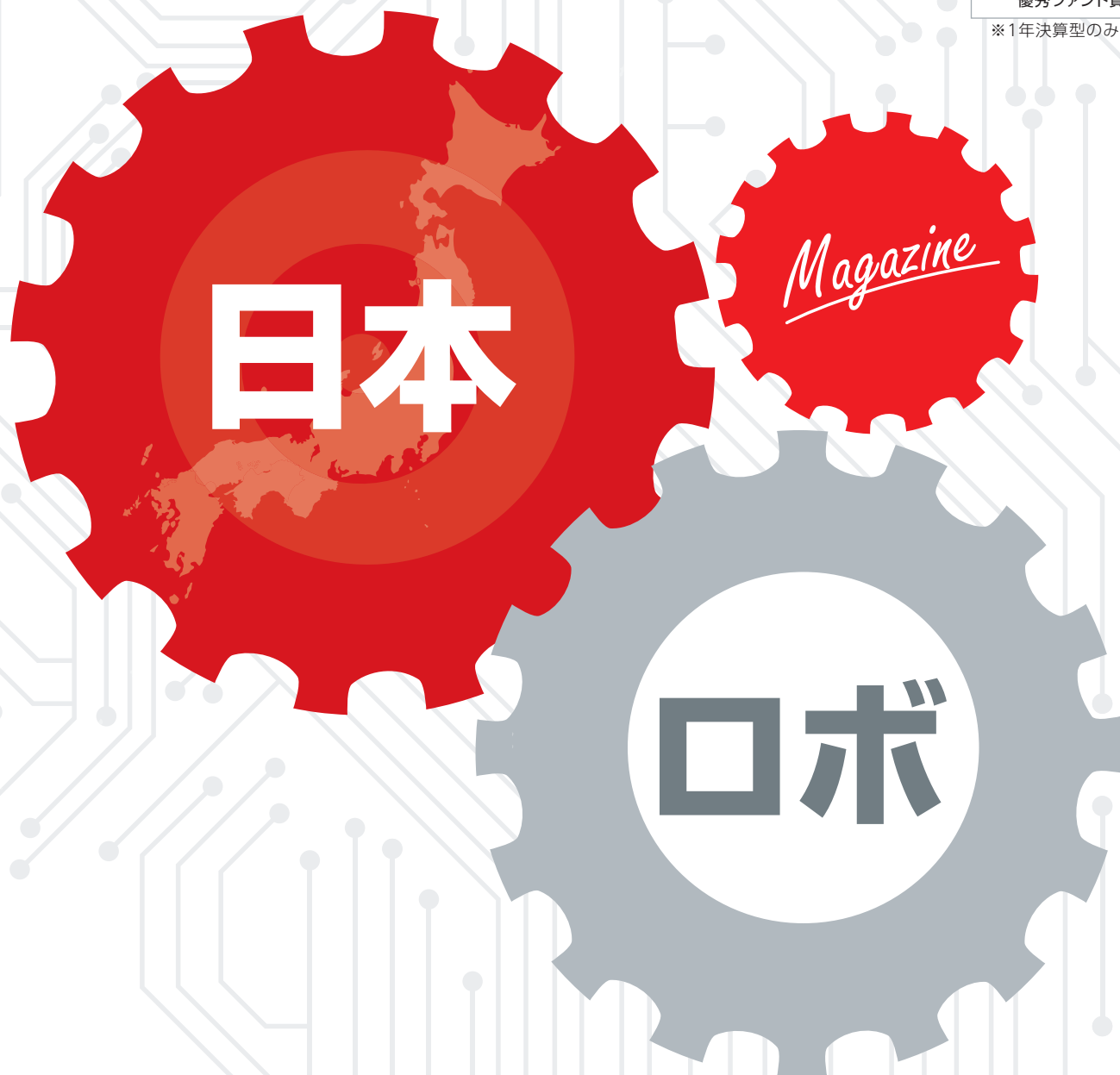


JAPAN ROBOTICS

世界的にロボティクス産業が賑わっているが、
モノづくり大国日本にもあらためて注目したい



※1年決算型のみ受賞



ジャパン・ロボティクス株式ファンド
(1年決算型) / (年2回決算型)

追加型投信 / 国内 / 株式

「目的を明確にしてファンドを組み合わせる」

単純だけど、とても

大事なキホンです。



もし

定期的な現金化が必要なら

分配型ファンドは

インカムの器



として便利

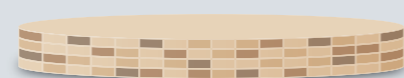
たとえば リートファンド

分配金は「**定期自動解約**」のようなもの。
売却タイミングを考えずに持ちやすい一方、「器」に入った“リンゴ”を食べて(分配して)しまうため運用資産が増えづらいのも事実。

実は

地味で退屈でも、それが大事

ぶれない土台



として

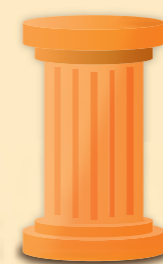
たとえば **安定型バランスファンド**

「預金の次のお金」として、ほどよく増やしていくのが目的。
分散されているため、相場にあまり振られないのがメリット。
逆に、“退屈さ”への理解と我慢が必要です。

そして

今、あらためて意識したいのは

成長エンジンとしての



株式の柱

を立てておくこと

たとえば **日本株式ファンド**

先を見据えて資産を増やす、資産運用の原点。
「**積み立てで少しずつ**」もひとつの方法。

「株式の柱」
チェックポイント

ある程度

“放ったらかしでも大丈夫”

と思える設計のファンドかどうか。

- 1 将来にわたって**成長**していくであろう企業群
- 2 投資対象は身近な**日本企業**
- 3 とはいえ、適宜銘柄の**入れ替え**をする仕組み

ジャパン・ロボティクス株式ファンドは、
株式の柱の有力候補のひとつ
だと考えています。

まず 簡単にファンドの
3つのポイントから

ちなみに...

「ロボティクス」とは、単にロボットだけを指すではありません。
最近よく耳にするIoTやAIなど産業やサービスの「自動化」に関する技術の総称です。



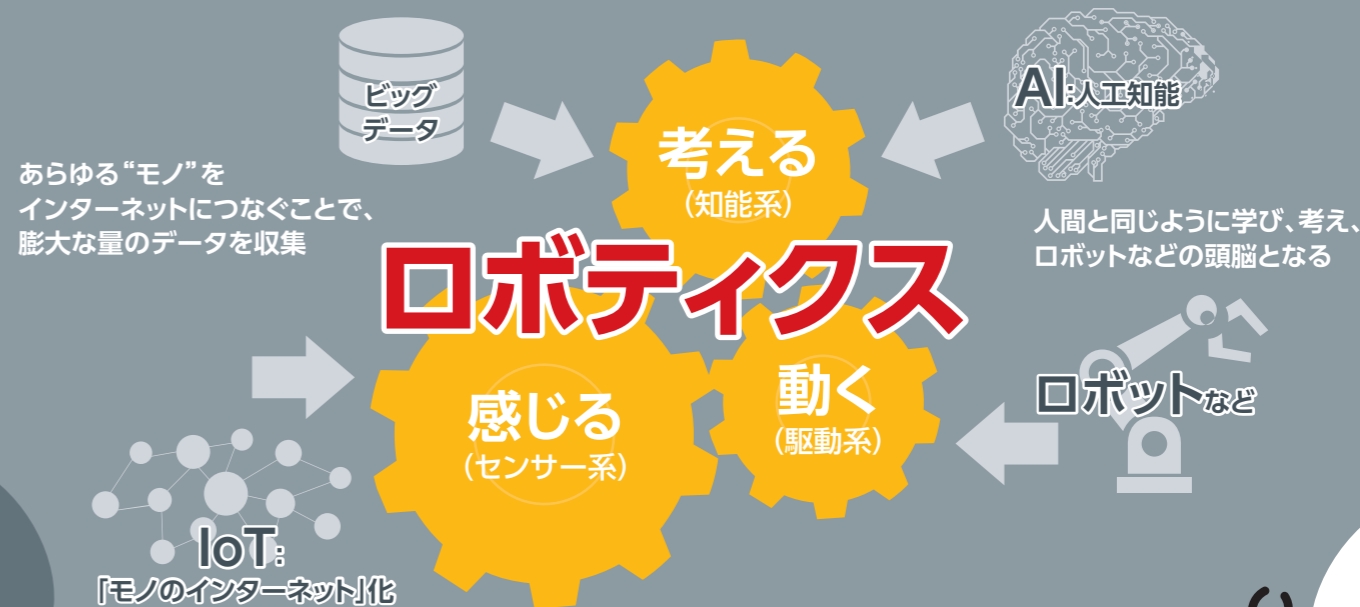
2 日本の企業から、
強いロボ企業
30～60銘柄を**厳選**。
知ってる企業だから
安心して柱にできる

*市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行えない場合があります。

1 ジャパ
ロボは

巨大成長産業である、
“**ロボティクス関連事業**”に
携わる企業に着目し**投資**を行ないます。

当ファンドでは、**ロボット**を製作する企業や、
急速に発展しつつあるIoTや**ビッグデータ**、**AI**などの
“ロボティクス関連事業”に携わる日本の企業に着目します。



この**1,2,3**、は
まさに先ほどの
「株式の柱」の
チェックポイント通り
ですね。

「株式の柱」
チェックポイント

ある程度
“**放ったらかしでも**
大丈夫”

と思える設計のファンドかどうか。

- 1 将来にわたって**成長**していくであろう企業群
- 2 投資対象は身近な**日本企業**
- 3 とはいえ、適宜銘柄の**入れ替え**をする仕組み

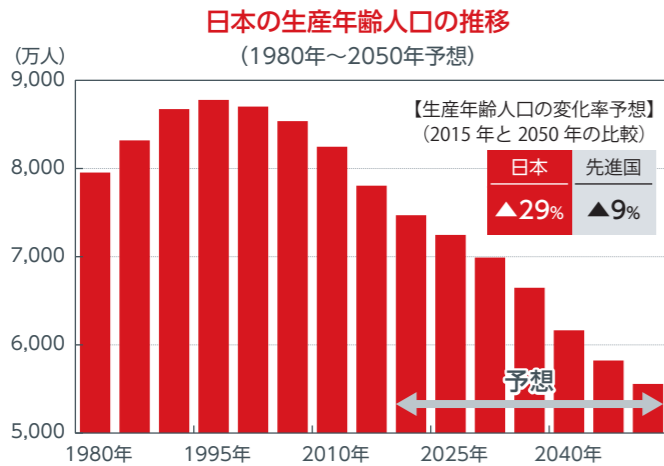
3 業績や
将来性に対して
株価が高くなったら
売却するなど銘柄を
入れ替え。

なぜ日本のロボ投資なのか？

日本はこれまで、高い技術力によって世界の産業用ロボット市場をリードする「ロボット大国」の地位を築いてきました。そしてこれからも、ロボット大国としての役割を担っていくことが期待されます。

ロボットの導入は必然 日本の巨大ロボ市場

日本は先進国の中でも急速に**少子高齢化**が進んでいます。日本のロボ投資は労働力不足という目の前の問題に自動化で応える必然の投資です。



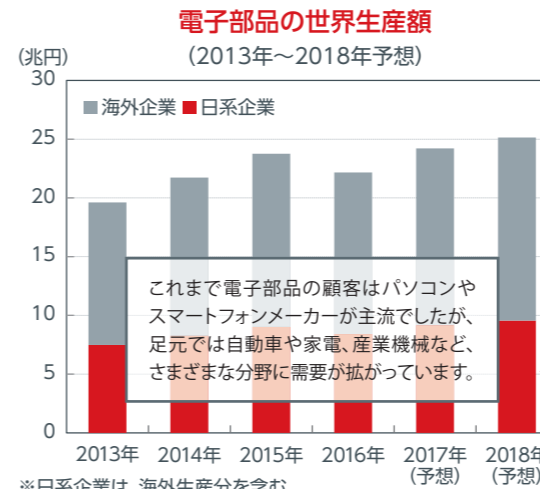
出所: 国連「World Population Prospects: The 2017 Revision」
※生産年齢人口は15～64歳としています。



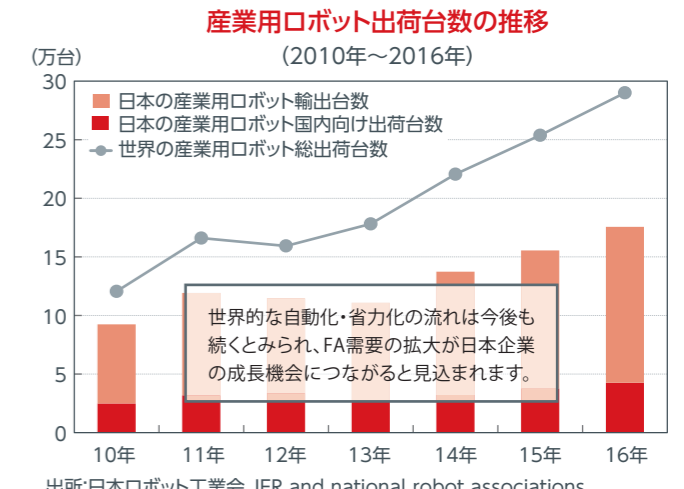
Made in Japanの実力 日本の企業が世界をリードする

*基盤となる製品やサービス、システムなどを提供、運営する企業

世界のテクノロジー業界において、プラットフォーマー*と呼ばれる分野では、海外勢が大きな強みを持つ一方、**電子部品**や**FA関連分野**では、**圧倒的な強み**を持つ日本企業が**高い競争力を維持**



※日系企業は、海外生産分を含む。
出所: JEITA (電子情報技術産業協会)「電子情報産業の世界生産見通し」



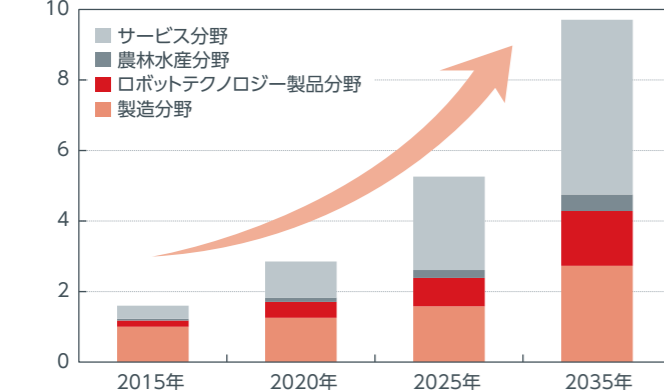
出所: 日本ロボット工業会、IFR and national robot associations

※上記グラフ・データは過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

課題先進国日本が抱える**巨大需要**。

深刻な社会問題に対し、日本企業はロボティクスを活用した課題解決の先駆者に

日本のロボット市場規模(国内生産量)の予想



出所: NEDO (新エネルギー・産業技術総合開発機構)

※上記グラフ・データは過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。



第4次産業革命の主導権を握る 日本のロボは国策

国は「**世界に先駆けて第四次産業革命を実現させる**」として、「自動走行やドローン、健康医療については、安全性と利便性を両立できる有望分野であり、具体的な方針を示す」と述べるなど、日本の優れた技術力を武器に、第四次産業革命において世界のトップを走ろうとしています。

第四次産業革命の実現に向けた具体的な方針

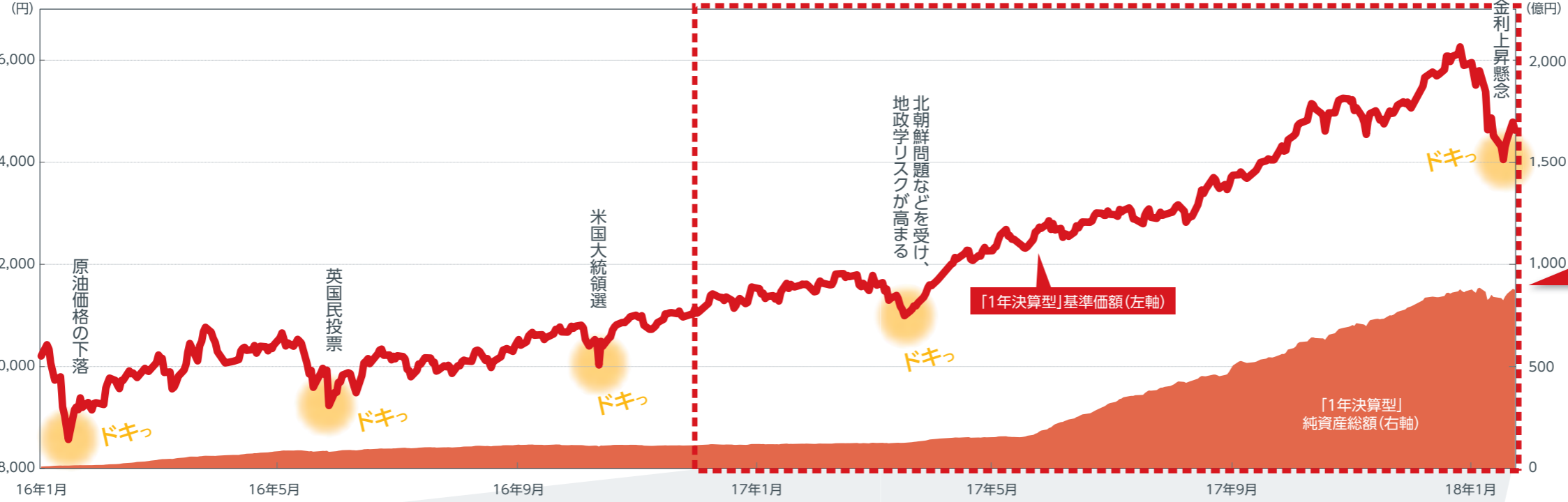
<p>無人自動走行で移動</p> <p>2020年開催の東京五輪で、無人自動走行による移動サービス</p>	<p>ドローンで荷物配送</p> <p>早ければ3年以内に、ドローンを使った荷物配送 (ドローン: 無人飛行システム)</p>
<p>ドローンや建機を遠隔操作</p> <p>ドローンや建設機械を、より遠隔地から操作したり、データをやり取りしたりできるようにする</p>	<p>医療現場でAIを活用</p> <p>3年以内に、AIを活用した医療診断支援システムを、医療現場で活用できるようにする</p>

※上記は例であり、写真および図はイメージです。また、関連企業の当ファンドへの組入れを約束するものではありません。
出所: 内閣府

これから先も**ドキッ**とする場面は必ず訪れます。
ただ、その先の未来が見据えることができれば、
逆に買い場と思えるぐらいの「ゆとり」が
できるかも。

「短期の相場」は気にしない。 日本のロボ投資は一過性のテーマではなく、中長期の「メガトレンド」。 日本の未来を見据えた投資だから足元は気にしない。

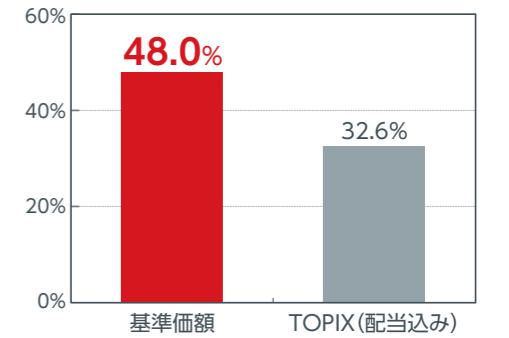
設定来の基準価額と純資産総額の推移 (2016年1月29日(設定日)～2018年2月28日)



「1年決算型」
純資産総額 (右軸)
(2018年2月28日現在)

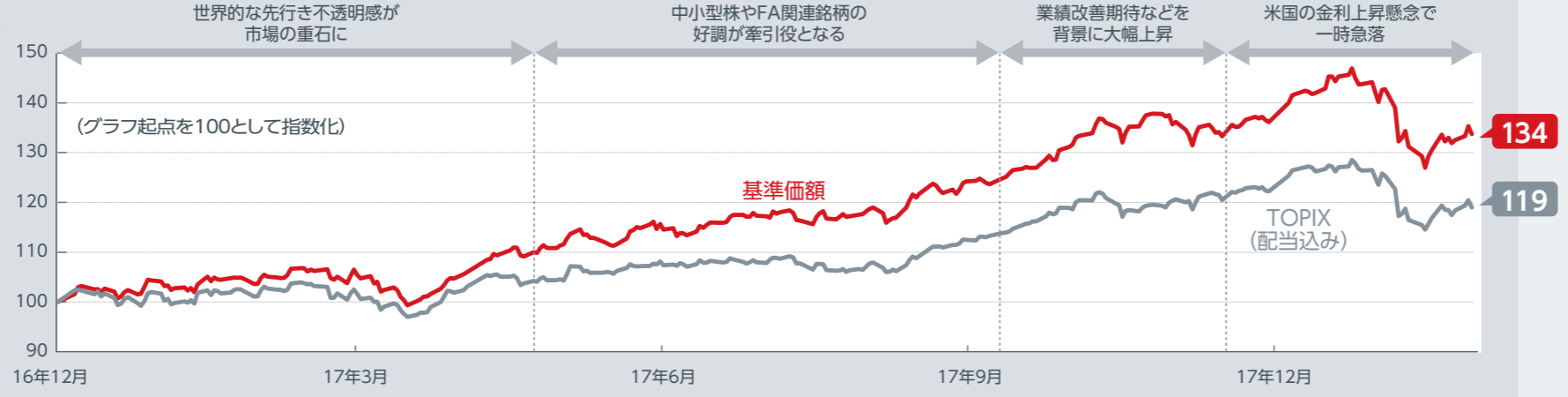
905億円

設定来の騰落率比較 (2016年1月28日(設定日前日)～2018年2月28日)

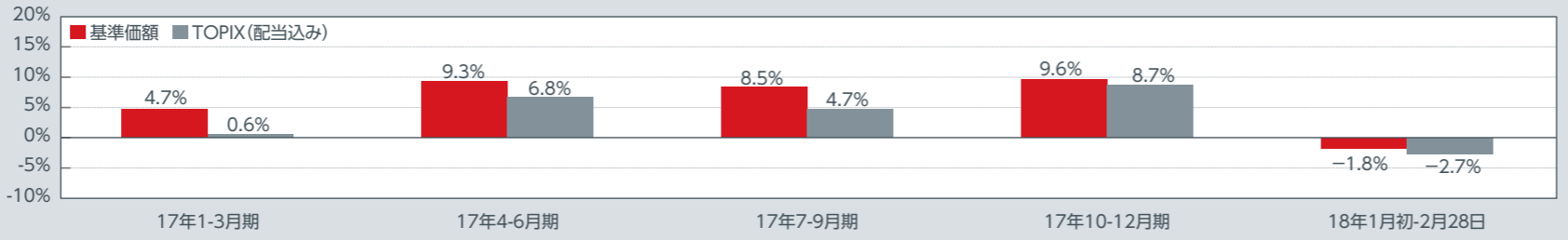


2017年以降

2017年以降の基準価額とTOPIX(配当込み)の推移 (2016年12月30日～2018年2月28日)



四半期騰落率の比較



TOPIXをアウトパフォーム。
年初の下落局面では
市場平均よりも下げ幅は小さかった。

※左記の基準価額は1年決算型のものであり、信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。
※左記指数は当ファンドのベンチマークではありません。
信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

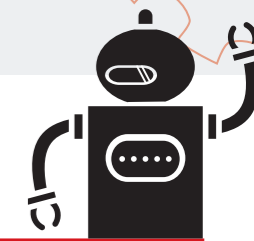
<ご参考>組入れ銘柄のご紹介

(2018年2月末時点)

すべてが一様に上がる時代ではなくなりつつあります。

市場の平均を買うことは決して悪いことではないけれど、これから先、企業の選別はより進んでいくことが予想されます。であるならば、力ある企業に効率的に投資をしたいと誰もが思うはず。

日興アセットマネジメントの運用チームは「力ある企業」を発掘するために、引き続きボトムアップリサーチに基づいた銘柄の選択に努めてまいります。



上位5銘柄に見る「ロボのチカラ」(期間:2015年1月初～2018年2月末)

1	銘柄	ソニー	比率	3.64%
	業種	電気機器	時価総額	68,886億円

銘柄概要

CMOSイメージセンサー(画像センサー)で高い世界シェアを持ち、VR(バーチャルリアリティ)の開発でも先行

<ご参考>株価推移と騰落率



2	銘柄	ダイフク	比率	3.55%
	業種	機械	時価総額	8,938億円

銘柄概要

世界屈指の実績を誇るマテリアルハンドリング(物流拠点内の物品の保管・仕分け・発送)関連メーカー

<ご参考>株価推移と騰落率



3	銘柄	キーエンス	比率	3.51%
	業種	電気機器	時価総額	79,370億円

銘柄概要

FA用各種センサー大手、差別化されたコンサルティング営業に強み

<ご参考>株価推移と騰落率



4	銘柄	日本電産	比率	3.40%
	業種	電気機器	時価総額	51,459億円

銘柄概要

世界屈指の総合モーターメーカーで、既存の技術をIoTやAGV(無人搬送車)、自動運転技術などに展開

<ご参考>株価推移と騰落率



5	銘柄	リクルートホールディングス	比率	3.04%
	業種	サービス業	時価総額	43,959億円

銘柄概要

国内外の人材募集や販促メディアなどを手掛けており、ビッグデータ活用によるサービスの提供が強み

<ご参考>株価推移と騰落率



同期間内 TOPIX(配当込み)騰落率

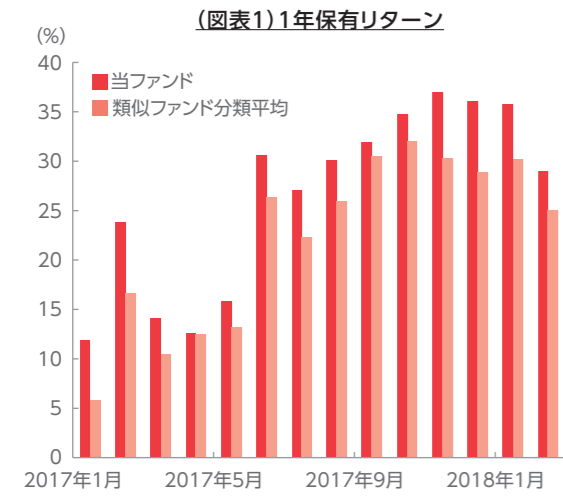
TOPIXは当ファンドのベンチマークではありません。



*上記はマザーファンドの状況であり、比率は純資産総額比です。 *業種は東証33業種分類にて表示しています。 *「組入上位5銘柄」は、個別 *上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。 *なお、当ファンドにおける各銘柄の保有期間は異なります。(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

1年保有リターンは常に10%以上のプラス、かつ平均以上

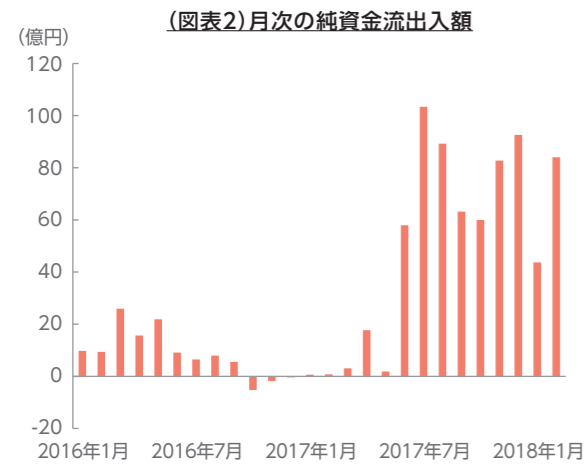


※ 2018年2月末時点

「ジャパン・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)」(以下、当ファンド)は良好なパフォーマンスを維持している。運用3年目を迎え、2018年2月末までの累積リターンは47.97%と、同期間のTOPIX(配当込)を15.35%、モーニングスター類似ファンド分類「国内大型グロース」平均を10.98%いずれも上回っている。

2017年の国内株式市場は史上最高値の更新が続いたが、当ファンドはこのような良好な市場環境において強みを発揮している。1年トータルリターンの推移をみると、2017年1月から2018年2月までの全14カ月間において、常に10%以上のプラスを維持し、かつ類似ファンド分類平均を上回った(図表1)。投資家は、投資タイミングを問わず、1年間保有すれば2桁以上のパフォーマンスを享受できた点は評価される。

波乱の2月も資金流入超過額でトップ

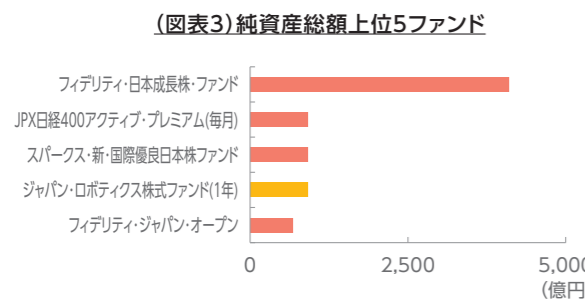


※ 2016年1月から2018年2月までの流出入額の合計(月次)

当ファンドの月次の純資金流入額では、2018年2月までの過去26カ月間のうち、3カ月(2016年10月から12月まで)を除く全ての月で流入超過となった(図表2)。特に、2017年6月以降は、全ての月で40億円以上の流入超過を記録しており、AIやIoTなどの新技術に関心が高まるなか、投資家の注目度は一段と高まった。

注目されるのは、5日にはNYダウ指数が前日比4.60%下落するなど、世界的に株安展開が進んだ2018年2月においても資金流入超過に変化がなかった点である。モーニングスターの推計では、同月は類似ファンド分類内に属する4割以上のファンドが流出超過となったにもかかわらず、当ファンドは83億円の流入超過と、流入超過額では同分類内では第1位となっており、人気の高さが窺える。

純資産総額はTOP5入り



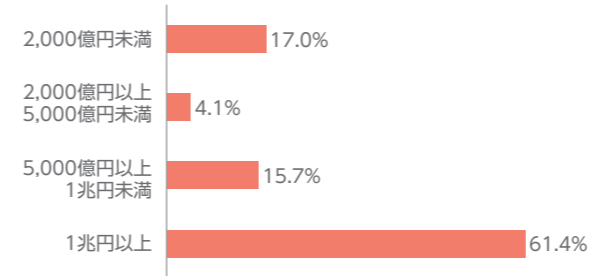
※ 国内公募追加型株式投資(確定拠出年金及びファンドラップ専用、ETF等除く)
 ※ 2018年2月末時点

継続的な資金流入を背景に、当ファンドの純資産残高は着実に規模を増している。2018年2月末時点の純資産総額は905億円と、過去2年間で50倍以上に増加し、類似ファンド分類内では4番目の規模となった(図表3)。また、当ファンドを含む純資産額上位5位までのファンドのうち、過去1年間のトータルリターンが類似ファンド分類内で上位20%以内となったのは当ファンドが唯一であることから、人気と良好なパフォーマンスの双方を兼ね備えていると言える。

銘柄選択の実力 - 中小型銘柄の発掘 -

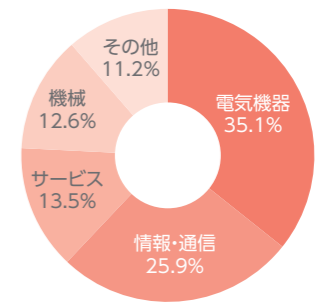
当ファンドの優れた運用成績の源泉の一つとして、銘柄選択力が挙げられる。2018年2月末時点の業種別構成では、電気機器の35.1%、情報・通信の25.9%などに分散されているが(図表5)、企業規模の構成比では、1兆円以上の61.4%に次いで、2,000億円未満が17.0%となっており、2,000億円以上5,000億円未満の銘柄も4.1%となっている(図表4)。当ファンドは大型株式に偏らず比較的規模の小さい中小型企業にもバランスよく投資しており、ロボティクス業界の成長の恩恵を受けやすいポートフォリオが構築されている。

(図表4) 企業規模の構成比



※ 2018年2月末時点

(図表5) 業種別の構成比

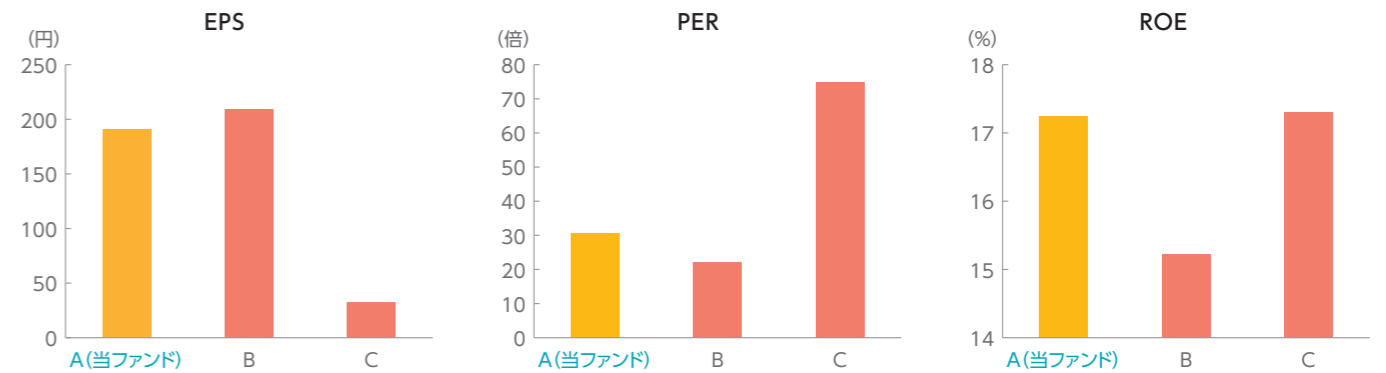


※ 2018年2月末時点

組入上位10銘柄の平均ROE(自己資本利益率)は17%以上、競合ファンドの中でも優位

当ファンドのポートフォリオは、他の国内ロボティクス関連ファンドと比べても魅力的である。国内大型株式に属するロボティクス関連ファンド3本の中では、2018年1月末時点における組入銘柄数は、Bファンドの92銘柄に対し、A(当)ファンドは53銘柄、Cファンドは51銘柄となっており、より厳選した銘柄に投資を行っている。また、組入上位10銘柄の平均ROE(自己資本利益率)においても、Bファンドの15.23%に対し、Aファンドは17.25%、Cファンドは17.31%となっており、より収益性の高い企業を中心にポートフォリオが構築されている。一方で、平均PER(株価収益率)では、Cファンドの74.93倍に比べて、Aファンドは30.53倍、Bファンドは22.19倍と、大きく下回っている。つまり、A(当)ファンドは、収益率が高い銘柄を中心に厳選して投資を行いながらも、期待先行ではなく、既にしっかりと利益を出しており、株価に極端な割高感の無い企業でポートフォリオを構築していると言える。

(図表6) 組入上位10銘柄の平均EPS・PER・ROE



※ ロボティクスファンド:モーニングスター類似ファンド分類「国内大型グロース」、「国内大型バリュー」、「国内大型ブレンド」に属するファンドのうち、ファンド名に「ロボ」または「AI」が入るファンド
 ※ 2018年1月末時点の月報における組入上位10銘柄の平均値を比較
 ※ EPS、ROEは実績値、PERは予想値で、2018年3月8日時点で取得可能な最新データ

このページは投資判断の参考としてモーニングスターが情報提供しています。モーニングスターのレーティング情報は過去のパフォーマンスに基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。当ページの著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar Inc.に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

ファンドの特色

- 特色 1** 日本の株式の中から、主にロボティクス関連企業の株式に投資を行ないます。
- 特色 2** 銘柄選定は、日興アセットマネジメントが徹底した調査に基づいて行ないます。
- 特色 3** (1年決算型) 年1回、決算を行ないます。
(年2回決算型) 年2回、決算を行ないます。基準価額水準が1万円(1万口当たり)を超えている場合には、分配対象額の範囲内で積極的に分配を行ないます。

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

お申込みに際しての留意事項

■リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。

なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【有価証券の貸付などにおけるリスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様は「ジャパン・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻りに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

お申込メモ

商品分類	追加型投信/国内/株式
ご購入単位	購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額	購入申込受付日の基準価額
信託期間	2026年1月26日まで(2016年1月29日設定)
決算日	【1年決算型】毎年1月24日(休業日の場合は翌営業日) 【年2回決算型】毎年1月24日、7月24日(休業日の場合は翌営業日)
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時手数料率(スイッチングの際の購入時手数料率を含みます。)=3.24%(税抜3%)を上限として販売会社が定める率とします。 ※ 分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行なえない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬	純資産総額に対して年率1.674%(税抜1.55%)を乗じて得た額
その他費用	目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。 組入る有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に0.54(税抜0.5)を乗じて得た額)などについては、その都度、信託財産から支払われます。 ※組入る有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。

※当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]http://www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

ジャパン・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○		
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○	○	
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○		
香川証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第3号	○		
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	
極東証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第65号	○		○
株式会社きらやか銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第15号	○		
くんぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2938号	○		
株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第46号	○	○	
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第170号	○		
株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第6号	○		
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○	
株式会社第三銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○		
第四証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第128号	○		
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○		
株式会社中国銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第2号	○	○	
株式会社南部銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第15号	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第6号	○	○	
西日本シティIT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○		
浜銀IT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○		
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○		
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○	○	
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○	○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第10号	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第41号	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第8号	○		

(資料作成日現在、50音順)

ジャパン・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○		
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○	○	
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○
株式会社大分銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第1号	○		
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○		
株式会社神奈川銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第55号	○		
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	
株式会社高知銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第8号	○		
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第170号	○		
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○	
株式会社第三銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○		
第四証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第128号	○		
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○		
株式会社南部銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第15号	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第6号	○	○	
西日本シティIT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○		
浜銀IT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○		
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○	○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第8号	○		

(資料作成日現在、50音順)

Morningstar Award "Fund of the Year 2017"は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc.に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2017年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国内株式大型部門は、2017年12月末において当該部門に属するファンド623本の中から選考されました。